

## 令和3年度自動車騒音常時監視の結果について

騒音規制法第18条第1項の規定に基づき、市内の主要道路の自動車騒音に係る環境基準の達成状況を把握するため自動車騒音の状況の常時監視を行いました。（本事務は、第2次一括法（平成23年法律第105号）に基づき、平成24年4月1日付で市へ権限委譲されました。）

### （1）自動車騒音状況の常時監視の目的

自動車騒音の状況の常時監視は、自動車騒音の状況及び対策の効果等を把握し、自動車騒音公害防止の基礎資料となるよう、道路を走行する自動車の運行に伴い発生する騒音に対して、年間を通じて地域が曝される平均的な状況について、継続的に把握することを目的としています。

### （2）自動車騒音常時監視の対象

自動車騒音常時監視は、市内の幹線交通を担う道路（道路法第3条に規定する高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び4車線以上の市町村道）に面する地域を対象に、自動車の運行に伴う騒音の影響が概ね一定とみなせる区間や道路構造などにより区間を設定し、その評価区間ごとに、対象となる地域内の住居等について環境基準適合状況を面的に評価します。

常時監視は、道路端から両側50メートルの範囲内の住居等（商業・工業・事務所等専用の建物など、住居の用に供されない建物を除く）を対象とします。

市では、平成24年度から継続して、市内の幹線交通を担う道路について段階的に面的評価を実施しています。

### （3）令和3年度自動車騒音常時監視結果

令和3年度の評価対象路線において道路に面する地域に立地している住居等（1,083戸）を対象に自動車騒音の常時監視として面的評価を行いました。

路線名	評価区間位置		評価区間延長(km)	評価対象住居等戸数(戸)	昼夜とも達成(戸)	昼のみ達成(戸)	夜のみ達成(戸)	昼夜とも超過(戸)
	始点住所	終点住所						
袋井大須賀線	浅名	山崎	3.1	191	191 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
中野諸井線	富里	浅羽	4.0	310	310 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
西同笠浅羽線	西同笠	浅名	2.9	181	181 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
掛川山梨線	宇刈	上山梨	3.3	201	201 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
横川磐田線	山田	山田	2.1	22	22 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
磐田掛川線	中	浅名	2.8	327	324 (99.1%)	0 (0.0%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)
磐田袋井線	木原	国本	2.9	287	287 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計			21.1	1,519	1,516 (99.8%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)

注1) 時間の区分は、昼間を午前6時から午後10時までの間とし、夜間を午後10時から翌日の午前6時までの間とする。

注2) 評価対象住居等戸数は、交差街区上の評価対象住居等をそれぞれの路線で計上しているため、戸数の合計は、道路に面する地域に立地している住居等の合計とその数値が異なる。